# 内装用調湿建材

# [acalich ]

調湿性能アップ カラリッチ® Ⅱ

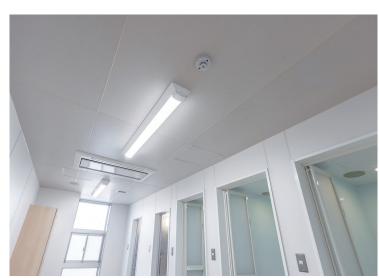


カラリッチ®IIは、セメントおよびけい酸カルシウムを主成分とした調湿建材です。健康への影響が大きい室内環境の湿度を調整することができます。 室内の湿度が高くなると表面から湿気を吸収し、乾燥状態ではボード内の水分を放出することで、適度な湿度を保ちます。



写真はイメージです

# 快適な室内空間をお届けします。いつも自然な湿度を保ち、





# 内装用調湿建材 Caralic

- 優れた調湿性能があります。 (一社)日本建材・住宅設備産業協会 調湿建材登録 表示登録番号: T24-0044 (カラリッチ®II)
- ホルムアルデヒドを吸着・固定化する効果があります。
- アンモニアをはじめ、各種の臭いに対して吸着効果があります。
- 軽量で十分な粘りをもち、衝撃に強い材料です。
- 国土交通大臣認定の不燃材料です。 不燃認定番号: NM-5751 (カラリッチ®II)
- 留め付け金具工法に対応しています。

# 標準寸法

厚さ (mm)	6
幅×長さ (mm)	910×1820
標準質量 (kg/m²)	6.0

# 基木物性

かさ密度 (g/cm³)	約 0.9
曲げ強さ〈タテ〉(N/mm²)	10.0 以上
吸水による長さ変化率〈タテ〉(%)	0.24 以下

<sup>※</sup> 標準寸法の測定方法および基本物性の試験方法は、JIS A 5430に準じます。

# 調湿性能について

# 調湿性能

カラリッチ®IIは、室内の湿度が高くなると表面から湿気を吸収し、乾燥 状態ではボード内の水分を放出することで、適度な湿度を保ちます。

# ホルムアルデヒド等を使用していません

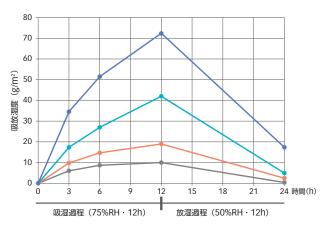
シックハウス対策として、国土交通省や文部科学省が規制、基準を定 めているホルムアルデヒドやトルエン、キシレン、パラジクロロベンゼ ンは、本製品には使用していませんので、安心してご使用いただけま す。改正建築基準法では「規制対象外」の扱いとなります。

# ホルムアルデヒド吸着性能

厚生労働省のガイドラインの指針値である濃度100µg/m3(0.08ppm) のホルムアルデヒドの吸着を基に7日間供給して試験を行った結果、 カラリッチ®IIが設置された小型チャンバー内の濃度は約28µg/m3 (0.023ppm)まで低減することが確認されました(右図)

また、建築基準法で義務付けされている新築住宅の24時間換気におい て、1時間当たりに室内の空気が半分以上入れ替わるように(0.5回/hr) 機械換気の設置が義務付けられていますが、カラリッチ®IIは代表的な化 学物質であるホルムアルデヒドについて濃度低減試験を実施し当該製品 を1m3の空間内に1m2設置したとき、建築基準法で定められた1時間あ たり0.5回の換気と同等の低減能力を有することがわかりました。

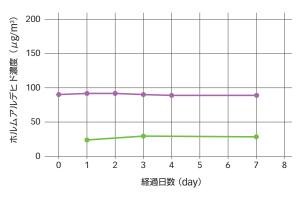




(一財)建材試験センターによる IIS A 1470-1 「建築材料の吸放湿性試験方法―第1部:湿度応答法」試験結果 測定期間 \*2023年2月13日から2023年2月14日まで

注) 吸放湿については、実測値であり、保証値ではありません。 注2) 吸湿量と放湿量の差は一定ではありません。

**→** カラリッチ® Ⅱ\* → 弊社従来品 ━ けいカル板 **→** せっこうボード



→ ホルムアルデヒド供給濃度 → 小型チャンバー濃度

試験方法: JSTM H 5001

「小形チャンバー法による室内空気汚染濃度低減建材の低減性能試験方法」

注)記載されている性能値は標準の数値または平均的な数値であり、保証値ではありません。



吸放湿に関する性能については、一般社団 法人日本建材・住宅設備産業協会により、「 調湿建材認定マーク」を取得しています。

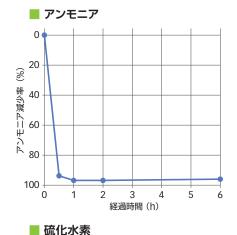
また、シックハウス症候群の原因とされるホ ルムアルデヒドも吸着します。国土交通大臣 の不燃認定を取得していることから、内装制 限等不燃材料が必要とされる部位にもご使 用いただけます。

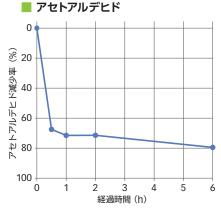
なお、調湿建材表示マークの適用は、表面仕 上げをしない素地仕上げのみと致します。

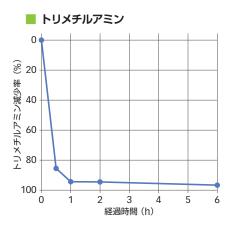


# 嫌な臭いを吸着します

カラリッチ®IIは多孔質構造なため、人が不快に感じるトイレ臭、タバコ臭、 生ゴミ臭、ペット臭の原因とされる物質を吸着し、臭気を軽減します。



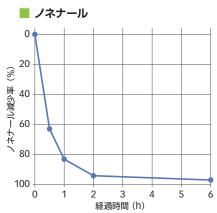




# 0 20 硫化水素減少率(%) 40 60

3

経過時間(h)



○臭気カテゴリーと臭気成分例

汗 臭	アンモニア、酢酸、イソ吉草酸
加齢臭	アンモニア、酢酸、イソ吉草酸、ノネナール
排泄臭	アンモニア、酢酸、硫化水素、 メチルメルカプタン、インドール
タバコ臭	アンモニア、酢酸、硫化水素、 アセトアルデヒド、ピリジン
生ゴミ臭	アンモニア、硫化水素、 メチルメルカプタン、トリメチルアミン
単独臭	アンモニアなど単独の臭気成分

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター試験報告書による 受付番号:2023 依地墨 第383号、第403号、第404号、第405号、第407号 グラフは依頼試験結果より作成した。

注) グラフの数値は試験値であり、保証値ではありません。

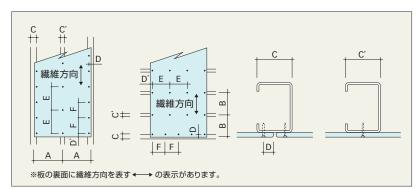
# 標準施工要領

80

100

# 留め付け金具工法

# 取付け下地間隔および留め付け金具間隔



※カラリッチ®Ⅱは、突き付け目地はお避けください。

※留め付け時の割れを防ぐため、あらかじめ留め付け金具より1mm程度大きい下孔をあけてください。

<sup>※</sup>天井の下地は、ボードの繊維方向と直交して施工してください。

部位	下地間隔		下地見付け幅		留め付け金具間隔			
אנמם	А	В	С	C,	D	D'	Е	F
内壁	303↓	455↓	45↑	45↑	15↑	25~35	303↓	303↓
天井	_	303↓	50 ↑	25 ↑	15↑	25~30	303↓	227.5↓

↑: 以上 ↓: 以下 (単位: mm)

# 目地のバリエーション (例)





目透かし

面取り目透かしシーリング



注)カラリッチ®IIは、突き付け目地は お避けください。

ジョイナー

留め付け金具工法用材料			
種類	タッピンねじ		
サイズ	φ 3.5以上**		
推奨仕様	JIS B 1122		

<sup>※</sup>長さは板厚の約2倍の程度のもの、もしくは鋼製下 地の裏面に10mm以上の余長が得られるものを使 用してください。

# 内装用調湿建材

# 注意事項

# 使用上の注意

※カラリッチ®Ⅱは呼吸する材料なので、染みこみやすいもの、油分等が付着すると払拭できなくなりますので、ご注意ください。

# ■ 禁止事項



推奨された用途以外には使用 しないでください。



直射日光・雨の当たる場所・湿気 の多い場所には、保管しないでく ださい。



浴室に使用しないでください。



材料自体にねじ等の保持力があ りませんので、下地材以外への 留め付けをしないでください。



外装材には使用できません。内 装材としてのみお使いください。



開口部加工時の穴あけには、ス レートハンマー等の衝撃を与え るような器具は、使用しないで ください。

# 注意事項

# 🔼 設計上の留意事項

- 高温、多湿または著しく乾燥する部位など特殊条件下でのご使用の 際は事前にお問い合わせください。
- 製造ロットにより色調が異なる場合があります。
- 記載中のデータは実測値であり、保証値ではありません。

# 🔔 運搬、保管上の留意事項

- 地面に直置きせずパレット積み又はりん木を介し、やむを得ず外部に 仮置きする場合は養生シートで覆ってください。
- 衝撃を与えたり荷姿を崩すことのないよう丁寧に扱ってください。
- 保管時には製品の上に乗らないようご注意ください。
- ●長期保管の場合はりん木を使用せず、パレット等平滑面へ積み上げ てください。
- ●立てかけ保管は変形の原因となりますのでご注意ください。

# 🔔 施工上の留意事項

- ●表示された標準施工要領に従って正しく施工してください。
- 天井の下地は、ボードの繊維方向と直交して施工してください。
- 留め付け時の割れを防ぐため、あらかじめ留め付け金具より1mm 程度大きい下孔をあけてください。
- 粘着材が残る場合がありますので、粘着力の強いテープの使用や、 長時間のテープ貼り付けを避けてください。

# 🔔 廃材、残材の留意事項

- ●建設産業廃棄物を廃棄する場合は、廃棄物の処理及び清掃に 関する法律(以下、廃棄物処理法)に沿って処分してください。
- 廃棄物処理法における、建設現場での産業廃棄物の排出事業 者は、元請様となります。
- ●廃材の分類について、詳細は各自治体によって異なりますの で、事前確認をお願いします。
- 切断片等は、一定の場所を定めて分別収集してください。

# 🔼 安全衛生上の留意事項

- 製品の取り扱い上の注意事項については、安全データシート (SDS)を参照ください。
- 高所作業では必ず安全対策を行ってください。
- 電動工具を使用して切断する場合は、必ず集じん装置付を 使用してください。
- 切断加工等を行う場合は、防じんマスク・保護メガネなどの 保護具を着用してください。
- 粉じんが発生する屋内の取り扱い作業所には、除じん装置 を設置してください。
- ■取り扱い後は、うがい・手洗いを励行してください。



# 株式会社 エーアンドエー マテリアル

本社 (建材事業本部)

〒230-8511 横浜市鶴見区鶴見中央2-5-5 電話 045(503)5771 FAX.045(503)5774 ホームページ

https://www.aa-material.co.jp

アンドエーマテリアル



0010-300

検索

カタログ請求番号

掲載した内容は当社に許可なく複製・転載をしないでください。 予告なく内容を変更する場合があります。

2024年 11月 2版 1刷 2,000 N

※ KaraRich および カラリッチ は

株式会社エーアンドエーマテリアルの登録商標で